

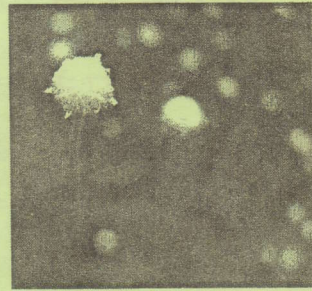
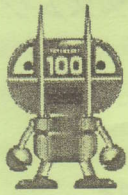
葦毛湿原ムーンライト観覧会

～月夜の湿原で地上の「天の川」のほといを歩こう！～

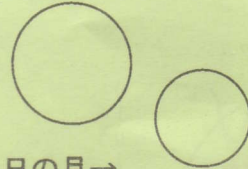
2006年10月7日(土) 17:30～20:00

月齢 15.0 日没 17:30 月出 17:27

主催 NPO 法人東三河自然観覧会
後援 豊橋市教育委員会／豊橋市



今夜は今年最大の月→

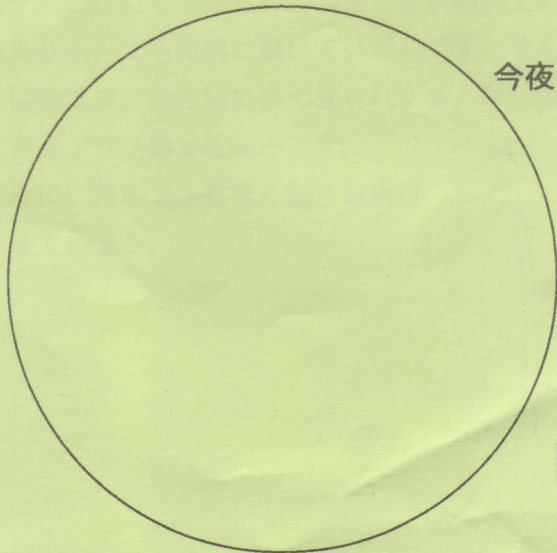


4月25日の月→

月のあれこれ QUIZ

- Q1 腕をいっぱい伸ばして月と比べたら、月は小指の幅より大きい？ YES・NO
- Q2 月面の黒いところと白いところの違いは何？
- Q3 満月がもっとも高くなるのは？ ①夏至の頃 ②秋分の頃 ③冬至の頃 ④春分の頃
- Q4 月はいつまでも同じように地球をまわる？ ①遠くなる ②同じ ③近づく
- Q5 月はどのようにして生まれたの？ ①地球から飛び出した ②地球近くで生まれた ③どこか遠くからきた ④まだわからない

月面スケッチをしましょう！



今夜の月はどう見えましたか？

↓ **ウサギの餅つき**



女性の横顔 ↓



カニ →



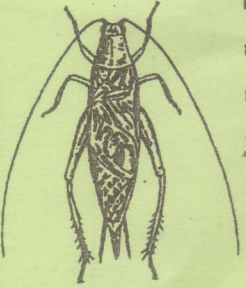
秋の鳴く虫の声を聞き分けよう

コオロギの仲間

樹上性のコオロギ・・・アオマツムシ、カネタタキ

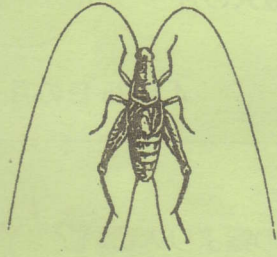
地上性のコオロギ・・・エンマコオロギ、ミツカドコオロギ、スズムシ
マツムシ、ツツレサセコオロギ

アオマツムシ



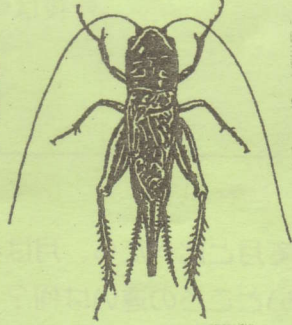
リ・リ・リ・リ

カネタタキ



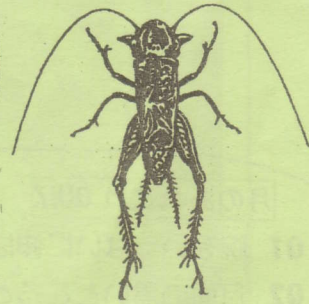
チンチン、チンチン

エンマコオロギ



コロコロリ・リ・リ

ミツカドコオロギ



リ・リ・リ・リ

秋の葦毛湿原の主役『シラタマホシクサ』

ホシクサは星草、小さな花が星を散りばめたように見える所から名付けられている。

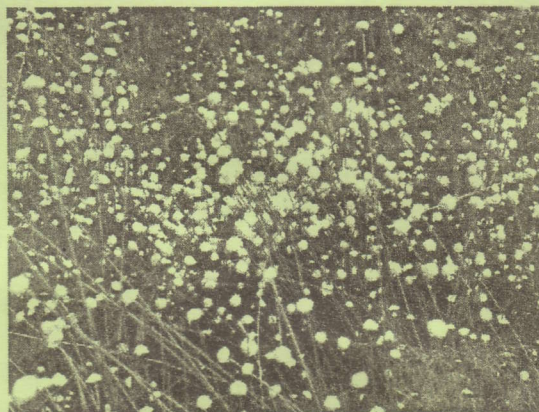
(牧野植物図鑑より)

だから、シラタマホシクサは『白玉星草』！

周伊勢湾要素と呼ばれる東海地方でも伊勢湾と三河湾の周辺だけに生育する植物で、全国的には大変珍しい植物の一つです。

三河地方にはそのような植物がたくさんあるよ。

月の光に照らされた幻想的な白玉星草を堪能しましょう。



植物も動くんだ (植物の就眠運動)

え！植物が動く。そうです、植物もたくさんの種類が動いているのです。

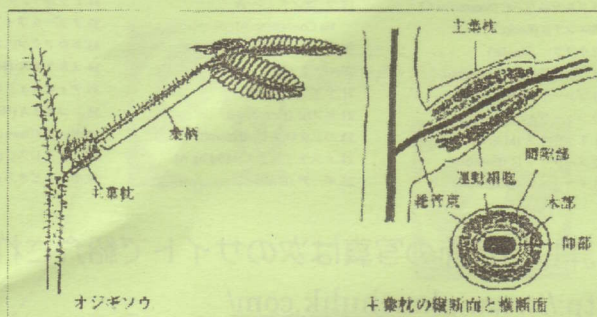
ただ、動物に比べてその動きが大変遅いだけなのです。でも、動物顔負けの早さで動く植物もあります。どこにでも見られる植物たちが動いているんです。

ゆっくりと、でも確実に動いているんです。そんな植物を探してみましょう

動く植物はマメの仲間によく見られます。オジギソウはその代表でしょう。

右はオジギソウが動く仕組みです。

ちなみに、日本で一番早く動く植物はムジナモでしょう。



A. ルークル著「月面ウォッチング」より



月食観測計測ポイント50

- | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. ロールマンA (Lohrmann A) | 14. アガタルキデスA (Agatharchides A) | 26. クラドニ (Chladni) | 40. ジャンサンK (Janssen K) |
| 2. ビュルギウスA (Byrgius A) | 15. ダルネー (Darney) | 27. ヴェルナーD (Werner D) | 41. モーリー (Maury) |
| 3. ハンステーン山 (Hanssteen, Mons) | 16. ガンバルA (Gambart A) | 28. カシニA (Cassini A) | 42. ケンソリヌス (Censorinus) |
| 4. アリストタルコス (Aristarchus) | 17. ピュテアス (Pytheas) | 29. エーゲデA (Egede A) | 43. ロッス (Rosse) |
| 5. メルセニウスC (Mersenius C) | 18. ラ・コンダミン A (la Condamine A) | 30. マニリウス (Manilius) | 44. カーマイケル (Carmichael) |
| 6. エンケB (Encke B) | 19. ゲーリックC (Guericke C) | 31. ピッカーリング (Pickering) | 45. プロクロス (Proclus) |
| 7. ケプラー (Kepler) | 20. バート (Birt) | 32. アブールフィゲーフ (Abulfeda F) | 46. ベロー (Bellot) |
| 8. ベッサリオン (Bessarion) | 21. ティコ (Tycho) | 33. エウドクソスA (Eudoxus A) | 47. ステヴィヌスA (Stevinus A) |
| 9. ブレーリー (Brayley) | 22. ピコ山 (Pico, Mons) | 34. メネラオス (Menelaus) | 48. フルネリウス A (Furnerius A) |
| 10. シャープA (Sharp A) | 23. バンクロフト (Bancroft) | 35. ディオニシオス (Dionysius) | 49. フィルミクス (Firmicus) |
| 11. ミリキウス (Milichius) | 24. メスティンガA (Mösting A) | 36. ニコライA (Nicolai A) | 50. ラングレヌス M (Langrenus M) |
| 12. ユークリッド (Euclides) | 25. ボーデ (Bode) | 37. ドーズ (Daves) | |
| 13. ダンソーン (Dunthorne) | | 38. ヘラクレスG (Hercules G) | |
| | | 39. ポリュビオスA (Polybius A) | |

さらに詳しい月面の写真は次のサイトで紹介されています。

1. <http://www.alanchuhk.com/>

2. http://www.asahi-net.or.jp/~EP3N-KIZM/astro/diary/stereo_index.htm

月面の模様についてはつぎのサイトがオススメです。

<http://www.geocities.jp/planetnekonta2/hanasi/moon/moon.html>